

平成26年3月甲良町議会定例会

一般質問

質問者	質問事項	答弁を求める者
2 番 阪東 佐智男	1、農業政策に問う ① 日本農業がT P Pでこの数年で大きく変貌します。 産地によってはこれらをチャンスとしてとらえているところもあります。甲良の農業はこのままいくと地域間競争の結果、価格破壊で存続があやぶまれる事態が発生し、結果農業人口が消滅し土地の荒廃等で環境が危ぐされます。甲良農業の戦略的な考えをどのように考えておられるかお聞かせください。	産 業 課 長
	② 農水省が進める人・農地プランの甲良の合議団体はいくつになったか。	産 業 課 長
	③ 人・農地プランによってこの5年でどれだけの農地が流動する計画なのか。 それに伴い農業者がどれだけ減少するか。	産 業 課 長
	2、グループハウスけんじいの家入居審査に問う	
	① 甲良のグループハウス施設入居は、入居に対して審査会が設置され、町長が任命した必要な構成員、(委員)によって審査されているとのことであるが、現在の委員は、何名でどのような役職か。	保健福祉課長
	② 12月に施設入居者があり地元民生委員が事後報告を受けたと言うが事実関係はどうか。	保健福祉課長

質 問 者	質 問 事 項	答弁を求める者
2 番 阪東 佐智男	③ 入居の際には審査結果等は、地元区長、民生委員又は関係者等に事前通知の必要があると思うが。 3、高齢者医療について ① 政府が新年度より70～74歳の医療費本人負担を1割⇒2割引き上げされるのに伴い現在65歳以上の低所得者に対して県・市町は独自の医療費補助を実施されてきましたが、今後見直しが迫られるのか、その動向は、又、甲良町で低所得者(住民税非課税・母子家庭の母で一人暮らし)は何人程度。 尚、負担増の場合は、広報・窓口等で丁寧な説明が いると思うが。 ② 今年も各地でインフルエンザが大流行しましたが65歳以上の甲良の予防接種率は。 4、老々介護者における世帯把握は 昨年、守山で発生した老々介護殺害事件(夫が妻を殺害)で現在公判中ではありますが、その原因として重度認知症の妻を介護施設に入れようとしたが、年金の減額通知で施設利用等の生活費が捻出できないと思 い殺害に至ったと記述されている。 ① 町が認識している独居及び老々世帯数は。 ② 甲良町における独居、老々介護の家庭に対して地域及び町として相談を含めた監視の体制が必要と思 うが見解も求める。	保健福祉課長 保険福祉課長 保健福祉課長 保健福祉課長 保健福祉課長 保健福祉課長

質 問 者	質 問 事 項	答弁を求める者
2 番 阪東 佐智男	5、愛のりタクシー利用は ① 予約型乗合タクシー(運行主体 湖東圏域公共交通活性化協議会)の利用者が年々増えているが、こうら路線の利用者の推移はどのようなになっているか。 ② 各停留所の時刻が1時間に1本の細やかな設定をされており、利便性が高いとの推測が出来るがその他に利用が増えた要素があるのか。 ③ 利用が増えると市町の負担が増えると思うが甲良の推移は。 6、せせらぎの里こうらPRについて ① スマートインターも開通し、こうら道の駅に対してもアクセス環境が整い各地から来町が見込まれます。 しかしながら、それに伴い地域間競争も激化していきます。甲良は歴史とせせらぎ環境整備により優れた農村の景観がありこれらを一体化したインパクトフレーズが必要と思いますが、考えはありますか。	企画監理課長 企画監理課長 企画監理課長 企画監理課長
5 番 濱 野圭 市	1、道の駅について ① 昨年一年間の実績について。 ・地産品目の出荷量について ・近隣との比較について ・生産者の増加の推移について ・中小企業会計に置換えた場合 ② 反省点は。	道の駅管理室長 道の駅管理室長

質 問 者	質 問 事 項	答弁を求める者
5 番 濱 野 圭 市	③ 今後の課題。 ・民営化の時期について ・平成26年度の事業計画について ・特産品の開発について ④ 上屋工事について。 ・入札不調の説明について ・一般競争入札の適合性について ・町営林木材の推進について 2、人口問題について ① 町民の人口推移、過去・現在・未来について問う。 ・年代別の世帯数 ・対策、施策 ・分譲および開発等の市場 農地法との関係について ・若い世帯「増」の検討について ・保育料等若い世帯の軽減策について ・担当課設置について 3、駐車場増設および防災センターの計画について ① 防災センターの計画について。 ・将来的計画はどのようなになっているのか ・東側道路について ・犬上分署との連携について ・犬上三町にての検討について	道の駅管理室長 企画監理課長 総 務 課 長 企画監理課長 産 業 課 長 企画監理課長 教 育 次 長 総 務 課 長 建設水道課長 総 務 課 長 〃

質 問 者	質 問 事 項	答弁を求める者
6 番 丸 山 光 雄	1、特定地域を対象とした特別施策の終結について ① 地域住民の自立への努力とともに「特別施策」に取り組んできた行政としての総括を行ったのか。その成果、教訓、前進面、反省点などはどのようなものだったのか。 過去の甲良町行政で「最優先課題」として取り組んできたことをふまえて上記の内容を明らかにしなければならないのではないか。 ② 具体的には、「特別施策」として現在継続している事項はどのようなものか。 ③ 一日も早く終了するべきであり、少なくとも期限を決めて終了する必要があるのではないか。 2、街路灯の充実、改善について ① 防犯・通学路の安全確保などのため、町内の総点検を行ったか。 ② 現在、設置されているところでも1灯の光りが弱いこと、間隔が長すぎるので、改善すべきではないか。	人権課長補佐 税 務 課 長 税 務 課 長 学校教育課長 総 務 課 長
11 番 西 澤 伸 明	1、町が請求した損害金および過料に対するY氏が起こした「過料請求取消訴訟」について ① その後の経過はどうなっているか。 ② 町の請求内容と立場に変わりはないか。	建設水道課参事 建設水道課参事

質 問 者	質 問 事 項	答弁を求める者
1 1 番 西 澤 伸 明	2、高齢者等の外出支援について ① 「外出支援サービス」、定住自立圏による「愛のりタクシー」それぞれの特徴、利点、欠点をどのように評価するか。今後の課題は。 ② 彦根市のマネジメントが優先する定住自立圏よりも本町自身の状況と課題に独自の立場で対応できる「外出支援」の方向へ見直すことが重要ではないか。 2、くらし・子育て応援の強化を ① 国保税の値上げを凍結し、介護保険料の軽減策を。 ② 中学校卒業までの医療費完全無料化の実施時期は。 4、憲法を町民のくらしに活かすための町政の基本姿勢を問う ① 町民のくらし、医療などを大切にする上でも憲法25条（生存権）をはじめ人権条項を尊重しなければならないのでは。見解を。 ② 安倍内閣が、集団的自衛権行使に関し、容認へ解釈変更の意向をあらわにしていることに対する見解は。批判の目を向けなくてはならないと考えるが。 ③ 憲法9条の値打ちに改めて注目を。 ④ 特定秘密保護法に反対あるいは修正を求める世論が広がっている。同法は、憲法理念に反するとの見解表明を。	企画監理課長 保健福祉課長 企画監理課長 保健福祉課長 税務・保健福祉課長 保健福祉課長 人権課長補佐 総 務 課 長 総 務 課 長 総 務 課 長